【多摩市立図書館 × 恵泉女学園大学平和紙芝居研究会（KPKA）× 平和・人権課】　連携企画展示

後援：紙芝居文化の会

第32回多摩市平和展ブックリスト

「戦争と平和 ～ともに生きる～」

＊中央図書館 2Ｆサテライトカウンター　＊展示期間：7月1日（土）～ 9月2日（土）

1．「ハロー・ディア・エネミー！展」の80作品より

	タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
	わすれないで　－第五福竜丸ものがたり－	赤坂三好／文・絵	金の星社	1989	91 ｱｶ
	伸ちゃんのさんりんしゃ	児玉辰春／作　おぼまこと／絵	童心社	1992	91.T ｺﾀ
	つる　－サダコの願い－	エリナー・コア／文　エド・ヤング／絵　こだまともこ／訳	日本図書センター	2005	92 ｺｱ
	白バラはどこに	ガラーツ／[著]　イーノセンティ／[著]　ロベルト・イーノセンティ／絵　長田弘／訳	みすず書房	2000	726.6
	ひろしまのピカ	丸木俊／え・文	小峰書店	1980	91 ﾏﾙ
★	二度と	松井エイコ／脚本・絵　日下部茂子／編集	童心社	2005	K ﾐﾄﾞﾘ
	絵で読む広島の原爆	那須正幹／文　西村繁男／絵	福音館書店	1995	21
	かわいそうなぞう	つちやゆきお／ぶん　たけべもといちろう／え	金の星社	1970	E ｶﾜ
	ペドロの作文	アントニオ・スカルメタ／文　アルフォンソ・ルアーノ／絵　宇野和美／訳	アリス館	2004	92 ｽｶ
	バスラの図書館員	ジャネット・ウィンター／絵と文　長田弘／訳	晶文社	2006	E ﾊｽ
	オットー　－戦火をくぐったテディベア－	トミー・ウンゲラー／さく　鏡哲生／やく	評論社	2004	E ｵﾂ
	地雷ではなく花をください　－サニーのおねがい－	葉祥明／絵　柳瀬房子／文	自由国民社	1996	31
	せんそうとへいわ	マイケル・フォアマン／作　せたていじ／やく	評論社	1978	E ｾﾝ
	六にんの男たち　－なぜ戦争をするのか?－	デイビッド=マッキー／作　中村こうぞう／訳	偕成社	1987	E ﾛｸ
	青いかいじゅうと赤いかいじゅう	デイビッド・マッキー／作　きたざわきょうこ／文	アーニ出版	1989	E ｱｵ
	なぜあらそうの?	ニコライ・ポポフ／作	BL出版	2000	E ﾅｾ
	たったひとりの戦い	アナイス・ヴォージュラード／作・絵　平岡敦／訳	徳間書店	2000	E ﾀﾂ
	ちいさなへいたい	パウル・ヴェルレプト／作　野坂悦子／訳	朔北社	2009	E ﾁｲ
	ねことねずみ　－ともだちになれるかな?－	トメク・ボガツキ／作　アグネス・チャン／訳	講談社	2001	E ﾈｺ
	あいつはトラだ!　－ベリゼールのはなし－	ガエタン・ドレムス／作　のざかえつこ／訳	講談社	2010	E ｱｲ
	さんびきめのかいじゅう	デビッド・マッキー／作　なかがわちひろ／訳	光村教育図書	2006	E ｻﾝ
	かえるくんとたびのねずみ	マックス・ベルジュイス／文と絵　清水奈緒子／訳	セーラー出版	1994	E ｶｴ
	せんそう	エリック・バトゥー／作　石津ちひろ／訳	ほるぷ出版	2003	E ｾﾝ
	あいたかったよ	エルズビエタ／作　こやま峰子／訳	朔北社	2000	E ｱｲ
	ゆらゆらばしのうえで	きむらゆういち／文　はたこうしろう／絵	福音館書店	2003	E ﾕﾗ
	6わのからす	レオ・レオニ／作・絵　谷川俊太郎／訳	あすなろ書房	2009	E ﾛｸ
	3びきのかわいいオオカミ	ユージーン・トリビザス／文　ヘレン・オクセンバリー／絵　こだまともこ／訳	富山房	1994	E ｻﾝ
	キンコンカンせんそう	ジャンニ・ロダーリ／作　ベフ／絵　アーサー・ビナード／訳　ジュヌヴィエーヴ・フェリエ／彩色	講談社	2010	E ｷﾝ
	土のふえ	今西祐行／作　沢田としき／絵	岩崎書店	1998	E ﾂﾁ
	ハロー・ディア・エネミー!　－こんにちは敵さんさよなら戦争－	グードルン・パウゼバンク／文　インゲ・シュタイネケ／絵　桑田富三子／訳	くもん出版	2001	E ﾊﾛ
	こどもたちのはし	マックス・ボリガー／さく　シュタパン・ジャヴレル／え　福田佐智子／訳	平和のアトリエ	2002	E ｺﾄ
	帆かけ舟、空を行く	クェンティン・ブレイク／作　柳瀬尚紀／訳	評論社	2007	E ﾎｶ
	自由　－愛と平和を謳う－	ポール・エリュアール／詩　こやま峰子／訳　クロード・ゴワラン／画	朔北社	2001	E ｼﾕ
	平和へ	キャサリン・スコールズ／作　上遠恵子／訳　田沼武能／写真	岩崎書店	1995	31
	はなのすきなうし	マンロー・リーフ／おはなし　ロバート・ローソン／え　光吉夏弥／やく	岩波書店	1980	92.T ﾘﾌ
	じゃがいもかあさん	アニータ=ローベル／さく　いまえよしとも／やく	偕成社	1982	E ｼﾔ
	遠くからみると	ジュリー・ゴールド／文　ジェーン・レイ／絵　小島希里／訳	BL出版	2002	E ﾄｵ
	どうぶつ会議	エーリヒ・ケストナー／文　ワルター・トリヤー／え　光吉夏弥／訳	岩波書店	1979	92 ｹｽ

2．平和紙芝居

	タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
	トビウオのぼうやはびょうきです(愛と平和シリーズ)	いぬいとみこ／作　津田櫓冬／画	童心社	1986	K ｱｵ
	かりゆしの海(まついのりこ・かみしばいひろがるせかい)	まついのりこ／脚本・画　横井謙典／写真	童心社	1990	K ｱｵ
★	のばら(平和かみしばい)	小川未明／原作　堀尾青史／脚本　桜井誠／絵	童心社	2006	K ｱｵ
★	三月十日のやくそく(ともだちだいすき)	早乙女勝元／脚本　伊藤秀男／絵	童心社	2021	K ｱｵ
	おこうおばさんの平和のいのり（かみしばいぐんぐんのびるいきるちから）	宮川ひろ／脚本　梅田俊作／絵	童心社	2011	Kﾐﾄﾞﾘ

3．戦争と平和を考える本

	タイトル	著者	出版社	出版年	請求記号
	わたしのせいじゃない －せきにんについて－	レイフ・クリスチャンソン／文　にもんじまさあき／訳　ディック・ステンベリ／絵	岩崎書店	1996	E アナ
	おこりじぞう －絵本－	山口勇子／原作　沼田曜一／語り文　四国五郎／絵	金の星社	1979	E オコ
	くつがいく	和歌山静子／作	童心社	2013	E クツ
	せんそうしない	たにかわしゅんたろう／ぶん　えがしらみちこ／え	講談社	2015	E セン
	ちいちゃんのかげおくり	あまんきみこ／作　上野紀子／絵	あかね書房	1982	E チイ
	トビウオのぼうやはびょうきです	いぬいとみこ／作　津田櫓冬／絵	金の星社	1982	E トヒ
	なぜ戦争はよくないか	アリス・ウォーカー／文　ステファーノ・ヴィタール／絵　長田弘／訳	偕成社	2008	E ナセ
	ピース・ブック	トッド・パール／作　堀尾輝久／訳	童心社	2007	E ヒス
★	へいわってすてきだね	安里有生／詩　長谷川義史／画	ブロンズ新社	2014	E ヘイ
★	へいわってどんなこと?	浜田桂子／作	童心社	2011	E ヘイ
	ぼくがラーメンたべてるとき	長谷川義史／作絵	教育画劇	2007	E ホク
	まちんと	松谷みよ子／文　司修／絵	偕成社	1983	E マチ
	赤ちゃんと母(ママ)の火の夜	早乙女勝元／作　タミ ヒロコ／絵	新日本出版社	2018	91 サオ
	ふりそでの少女	松添博／作絵	汐文社	1992	91 ナカ
	ここが家だ －ベン・シャーンの第五福竜丸－	ベン・シャーン／絵　アーサー・ビナード／構成・文	集英社	2006	92 ヒナ
	非武装地帯に春がくると	イオクベ／作　おおたけきよみ／訳	童心社	2011	92 ヘイ
	語り伝える東京大空襲－ビジュアルブック－第1巻　戦争・空襲への道	早乙女勝元／監修　東京大空襲・戦災資料センター／編	新日本出版社	2010	21
	語り伝える東京大空襲－ビジュアルブック－第2巻　はじめて米軍機が頭上に	早乙女勝元／監修　東京大空襲・戦災資料センター／編	新日本出版社	2011	21
	語り伝える東京大空襲－ビジュアルブック－第3巻　10万人が死んだ炎の夜	早乙女勝元／監修　東京大空襲・戦災資料センター／編	新日本出版社	2010	21
	語り伝える東京大空襲－ビジュアルブック－第4巻　焼きつくされた町と人びと	早乙女勝元／監修　東京大空襲・戦災資料センター／編	新日本出版社	2011	21
	語り伝える東京大空襲－ビジュアルブック－第5巻　いのちと平和の尊さを	早乙女勝元／監修　東京大空襲・戦災資料センター／編	新日本出版社	2011	21
	ネルソンさん、あなたは人を殺しましたか? －ベトナム帰還兵が語る「ほんとうの戦争」－	アレン・ネルソン／著	講談社	2003	31
	戦争なんか大きらい! －絵描きたちのメッセージ－	子どもの本・九条の会／著	大月書店	2018	31
★	戦争をやめた人たち －1914年のクリスマス休戦－	鈴木まもる／文・絵	あすなろ書房	2022	31
	光にむかって －サーロー節子ノーベル平和賞のスピーチ－	サーロー節子／[述]　くさばよしみ／編　やまなかももこ／絵	汐文社	2022	31
	戦争するってどんなこと?	C.ダグラス・ラミス／著	平凡社	2014	Y 31
	東京大空襲の記録　写真版	早乙女勝元／編著	新潮社	1987	Y 210.75
	戦場で心が壊れて －元海兵隊員の証言－	アレン・ネルソン／著	新日本出版社	2006	Y F2 ネル
	教養として学んでおきたい太平洋戦争	ドントテルミー荒井／著	マイナビ出版	2022	210.75
	図説東京大空襲	早乙女勝元／著	河出書房新社	2003	210.75
	東京が燃えた日 －戦争と中学生－	早乙女勝元／著	岩波書店	1979	210.75
	この国の戦争 －太平洋戦争をどう読むか－	奥泉光／著　加藤陽子／著	河出書房新社	2022	210.75
	戦争という選択 －<主戦論者たち>から見た太平洋戦争開戦経緯－	関口高史／著	作品社	2021	210.75
	わたしたちもみんな子どもだった －戦争が日常だった私たちの体験記－	和久井香菜子／著	ハガツサブックス	2021	210.75
	戦争というもの	半藤一利／著	PHP研究所	2021	210.75
	戦時下のくらし	小泉和子／監修	平凡社	2020	210.75
	世界から戦争がなくならない本当の理由	池上彰／[著]	祥伝社	2019	319.8
	学校で戦争を教えるということ －社会科教育は何をなすべきか－	角田将士／著	学事出版	2023	375.3
	あの日のオルガン －疎開保育園物語－	久保つぎこ／著	朝日新聞出版	2018	376.121
	日本軍兵士 －アジア・太平洋戦争の現実－	吉田裕／著	中央公論新社	2017	391.207
	日本の軍隊 －兵士たちの近代史－	吉田裕／著	岩波書店	2002	392.1
	戦争めし －命を繋いだ昭和食べ物語　漫画－	魚乃目三太／著	秋田書店	2018	726.1 ウ
	漫画で知る「戦争と日本」 －壮絶!特攻篇－	水木しげる／著	マガジンハウス	2022	726.1 ミ
	この世界の片隅に 上	こうの史代／著	双葉社	2008	726.1 コ
	この世界の片隅に 中	こうの史代／著	双葉社	2008	726.1 コ
	この世界の片隅に 下	こうの史代／著	双葉社	2009	726.1 コ
	戦場から女優へ	サヘル・ローズ／著	文藝春秋	2009	779.9
	その声を力に	早乙女勝元／著	新日本出版社	2018	910.268 サ
	あのとき子どもだった －東京大空襲21人の記録－	東京大空襲・戦災資料センター／編　亀谷敏子／[ほか著]	績文堂出版	2019	F1 トウ
	読み聞かせる戦争　新装版	日本ペンクラブ／編　加賀美幸子／選	光文社	2015	F1 ニホ
	ラーゲリ －収容所から来た遺書－	辺見じゅん／原作　河井克夫／漫画	文藝春秋	2022	F1 ヘン
	あの日の空の青を	まついのりこ／著	童心社	2005	F1 マツ
	きみには関係ないことか －戦争と平和を考えるブックリスト－ '03～'10	京都家庭文庫地域文庫連絡会／編	かもがわ出版	2011	997

４．福島原発・震災を忘れない

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
私はあいちゃんのランドセル －福島原発事故の記録　ふるさとで過ごすモノたちのひとりごと－	菊池和子／写真・文　Catherine Arai／訳	遊行社	2020	36
ふくしまからきた子	松本猛／作　松本春野／作　松本春野／絵	岩崎書店	2012	E フク
希望の牧場	森絵都／作　吉田尚令／絵	岩崎書店	2014	E キホ
あさになったのでまどをあけますよ	荒井良二／著	偕成社	2011	E アサ

＊KPKA（クプカ）は、恵泉女学園大学平和紙芝居研究会（Keisen University Peace Kamishibai Association)の略称で、2020年1月に恵泉女学園大学で発足した紙芝居サークルです。

活動の目的は、大学の教育理念、「平和・いのち・愛」に基づいた愛と奉仕の精神で、地域の人々と夢や希望、喜びを分かち合い、身近なところに平和を実現することです。

「微力だけど無力じゃない」を合言葉に、小中学校での紙芝居を使った平和学習出前授業、保育園やこどもひろばOLIVEでの定期的「わくわく紙芝居シアター」、福祉施設や高齢者サロンでのステージなど、大学生・留学生約20名で活動しています。

2023年度からは、卒業生や市民の方もメンバーとして加わり、日本発祥の芸術文化である紙芝居の楽しさを分かち合いながら、次の世代に平和のバトンを手渡すための活動を展開しています。

今後は地域のこどもたちをはじめ大人の方々とも手を繋ぎ、平和の種まきプロジェクト「平和の語り部になろう！」を地域に広げ、それを日本全国に、そして海外にも伝えようと志を一つに歩んでいる研究会です。

５．KPKAおすすめの作品

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
二度と	松井エイコ／脚本・絵　日下部茂子／編集	童心社	2005	K ミド リ

1945年8月6日と8月9日。原爆が3日の間に2度投下された。一瞬で20万人以上が殺され、生き残った「ヒバクシャ」は病や差別に苦しむこととなる。被爆した建造物、樹木、8歳の少女アヤコなど「みんな」が訴える「ノーモアヒロシマ　ノーモアナガサキ」を白い鳥が携えて世界に飛んで行く。未就学児も澄んだ瞳で見つめる、深さと崇高さを併せ持つ優れた芸術作品。

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
三月十日のやくそく(ともだちだいすき)	早乙女勝元／脚本　伊藤秀男／絵	童心社	2021	K アオ

1945年3月10日の深夜。東京下町の空は300機を越えるB29に埋め尽くされ、雨あられのように焼夷弾が投下された。2時間で10万人以上が焼死した東京大空襲。ひ弱な勝元は、いつも励ましてくれた親友の「がんちゃん」と「また会おうと」戦火の中で約束する。しかし・・・。

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
のばら(平和かみしばい)	小川未明／原作　堀尾青史／脚本　桜井誠／絵	童心社	2006	K アオ

「日本のアンデルセン」とも呼ばれた童話作家の小川未明が約100年前に発表した話題作「のばら」を元に創られた紙芝居。国境を守っていた二つの国の兵士は老人と若者。ふたりはいつしか友人となる。しかし、国と国の間には戦争が起こり、若い兵士は戦場へ。

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
へいわってどんなこと?	浜田桂子／作	童心社	2011	E ヘイ

「日・中・韓　平和絵本」シリーズ１作目の本書は、日本・中国・韓国の絵本作家が手をつないで創った作品のひとつ。「へいわって　どんなこと？きっとね、へいわって　こんなこと」という対話がくりかえされる中で、「そうだね、そうだね」とうなずき合う共感のよろこびを味わうことのできる印象的な絵本。

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
へいわってすてきだね	安里有生／詩　長谷川義史／画	ブロンズ新社	2014	E ヘイ

2013年6月23日、沖縄平和祈念公園での「沖縄全戦没者追悼式」で1年生の安里有生さんが自作の詩「へいわってすてきだね」を朗読した。画家の長谷川氏は、沖縄で安里さんに会い、「歳はずいぶん離れているけれど、ぼくは安里くんに友情を感じました」と記している。「光のなかに生まれてきた一人の少年が、ぼくたちに教えてくれている」大切なことが溢れている。

タイトル	著者	出版者	出版年	請求記号
戦争をやめた人たち －1914年のクリスマス休戦－	鈴木まもる／文・絵	あすなろ書房	2022	31

作者があとがきの絵を描いていた2022年2月、ロシアによるウクライナ侵攻が始まったと帯に記されていた。絵本の最終ページには「この星に、戦争はいりません。」という言葉とともに美しい絵が添えられている。第一次世界大戦の戦場で実際にあったクリスマス休戦。兵士たちを変えた奇跡のような一夜のできごとが、戦争の悲しさと幸福の意味を教えてくれる。